

こうやって証明します。

■NPO(認証機関)が森林を確認します。

森林施業計画等が提出され、それに沿って適切に保育作業が進められてきたかどうかを、実際に現地を見て確認します。

認証森林 423.9ha(平成20年3月末現在)



■認証森林から出される木材は他の木材と区別します。

切り出し作業の際、趣旨に賛同する認定事業者の手でマーキングをしたり伝票区分をするなど、他の一般材との違いがわかるよう区別します。



■加工段階でも区別します。

製材加工する際にも、認定事業者では、加工前・加工後ともにストックヤードを別にするなど他の材との区別を徹底します。また、統一のコード設定によりデータが区別、蓄積されます。



■NPO(認証機関)が認証材であることを確認します。

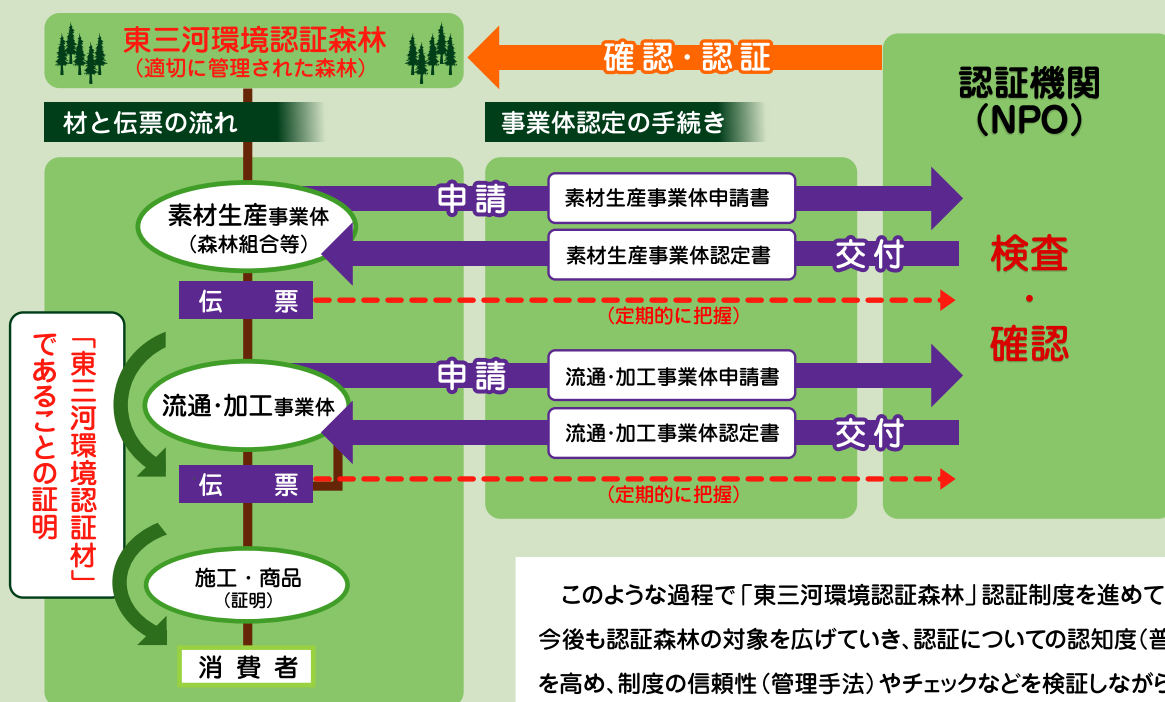
建築段階で原簿照合、取扱経過、使用者確認などの上、証明書を発行します。

住宅着工棟数 23棟(平成20年3月末現在)

公共事業 設楽町立名倉小学校



認証制度の仕組みと認証手順



このような過程で「東三河環境認証森林」認証制度を進めています。今後も認証森林の対象を広げていき、認証についての認知度(普及啓発)を高め、制度の信頼性(管理手法)やチェックなどを検証しながら、認証制度を運用していきます。